

統計

中央手術室の年間集計報告 (平成15年)

Annual report of operation theater 2003

嶋崎 綾

Aya Shimazaki

平成15年の中央手術室の活動状況について報告する。

平成15年1月1日から12月31日までの手術患者数は2926名であり、そのうち緊急手術患者数は438名(15.9%)であり、全身麻酔患者数は2159名(73.7%)であった。前年の手術患者数は2745名であり、181名増加した。手術患者数は加齢とともに増加し70代が最多であった。(表1, 図1)

70代以上の手術患者数は1119名であり、全体の約41%を占

め、高齢社会を繁栄している。

昨年と比較した各科別の手術件数及び手術内訳を以下に示す。(表2~13, 図2)

但し、同一患者に複数の手術が行われることがあり手術患者数と手術件数は異なる。

尚、この年間集計は医科点数表に基づいた手術のコスト番号によりファイルメーカープロを用いて集計した。

表1

	男	女	計
0~9歳	42	27	69
10~19歳	51	31	81
20~29歳	48	85	133
30~39歳	69	99	168
40~49歳	94	129	223
50~59歳	219	211	418
60~69歳	399	273	672
70~79歳	470	332	802
80~89歳	134	204	338
90~95歳	6	16	22
計	1532	1357	2926

表2

	H15	H14	増減
整形外科	560	555	5
泌尿器科	530	406	124
外科	335	390	-55
眼科	165	331	-166
形成外科	368	310	58
胸部外科	246	218	28
耳鼻科	236	203	33
産婦人科	164	182	-18
脳外科	96	93	3
麻酔科	121	92	29
精神科	55	13	42
計	2926	2793	133

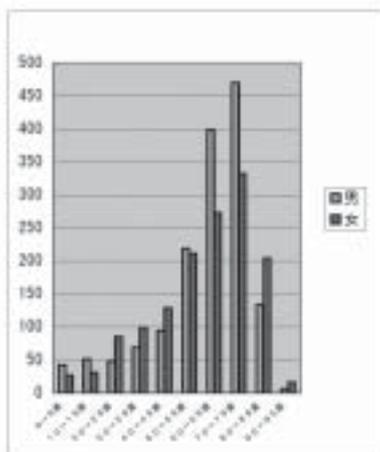


図1

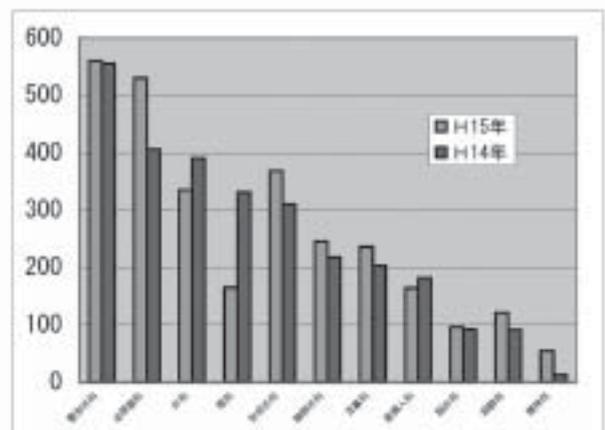


図2

表3 外科

開腹胆摘	24
腹腔鏡下胆嚢摘出術	33
胆管悪性腫瘍手術	1
総胆管十二指腸吻合	5
胃切除術及び胃全摘術	40
胃腸吻合術	2
結腸切除術	41
小腸切除術	4
腸吻合術	2
ヘルニア根治術	27
直腸腫瘍手術	14
膝頭十二指腸切除術	3
腓体尾部腫瘍切除術	2
虫垂切除術	17
甲状腺切除及び摘出	8
乳房切断術	25
腹膜炎手術	7
肝部分切除術	9
肝悪性腫瘍マイクロ波凝固術	1
脾摘出術	1
食道切除術	4
上皮小体摘出術	1
プローベ(乳腺.リンパ節)	20
痔核根治術	2
直腸及び肛門ポリープ切除術	1
腸婁造設術	1
人工肛門増設、修復	6
胃婁造設術	1
生検	1
試験開腹術	8
腹部創傷処理	2
皮膚、皮下腫瘍摘出術	7
その他	14
計	334

表4 眼科

白内障手術(眼内レンズ挿入を含む)	153
翼状片手術	10
緑内障手術	1
計	164

表5 胸部外科

冠動脈大動脈バイパス移植術	39
大動脈瘤切除術	
上行大動脈、ベントール	2
弓分大動脈	4
下行大動脈	4
腹部大動脈、胸腹部	26
心室中隔欠損閉鎖術	2
心腔内異物除去	1
弁置換術	14
胸腺腫瘍手術	1
縦隔腫瘍手術	2
胸腔鏡下肺切除術	19
肺切除術	30
血管移植術.バイパス移植術	30
動脈形成術、吻合術	26
下肢静脈瘤抜去切除術	23
ペースメーカー埋め込み、交換	4
開胸止血、血腫除去	9
試験開胸術	2
創傷処理	2
その他	6
計	246

表6 形成外科

皮膚皮下腫瘍摘出術	253
デブリードマン.創傷処理	21
植皮術	20
皮膚悪性腫瘍手術	10
四肢切断.断端形成術	6
皮弁術(動脈.筋.作成等含む)	15
瘢痕拘縮形成術	3
毛巣洞手術	2
その他	15
計	368

表7 耳鼻科

口蓋扁桃手術	48
声帯結節(ポリープ)切除術	13
鼻腔粘膜焼灼術	9
鼻茸摘出術	2
鼓膜チューブ挿入術	7
粘膜下下甲介骨切除	2
アデノイド切除術	21
上顎洞篩骨洞根本術	2
上顎洞根本術	1
鼻中隔矯正術	15
汎副鼻腔根本手術	35
気管切開術	23
気管切開孔閉鎖術	3
甲状腺腫瘍摘出術	1
甲状腺悪性腫瘍手術	4
顎下腺、耳下腺腫瘍摘出術	3
鼓膜形成手術	7
鼓室形成手術(乳突洞開放術含む)	6
食道異物除去術	2
頸部郭清術	3
舌小帯形成術	2
喉頭腫瘍摘出術	1
アテロローゲン注入術	13
舌悪性腫瘍切除術	1
皮下腫瘍切除術	5
その他	8
計	236

表8 整形外科

骨折観血の手術	
大腿	62
上肢	34
下肢	24
骨盤	4
骨折非観血的鋼線刺入固定術	12
関節形成術	19
骨内異物(挿入物)除去術	47
腱縫合、移行術	12
人工関節置換術	33
人工骨頭挿入術	12
手指人工関節置換術	2
四肢切断術	24
椎間板摘出術	10
椎弓切除.椎弓形成術	12
脊椎固定術	22
関節脱臼非観血的整復術	8
関節鏡手術(膝)	99
デュプトレイン拘縮手術	4
腱鞘切開術	44
四肢軟部腫瘍摘出術	3
手根管開放手術	4
神経移行.移植縫合術	11
創外固定(骨盤)	1
骨腫瘍切除術	1
腐骨摘出術	1
脊髓腫瘍摘出術	1
断端形成術	6
外反拇趾矯正術	3
靭帯断裂縫合術	1
前十字靭帯再腱術	7
脛骨神経ブロック	1
皮下腫瘍切除術	2
ガングリオン摘出術	8
創傷処理.デブリードマン	16
動脈吻合	1
その他	10
計	560

表9 脳神経外科

脳動脈瘤頸部クリッピング術	28
動脈瘤被包術	1
頭蓋内血腫除去術	24
穿頭術後脳室ドレナージ	8
水頭症手術	8
頭蓋内腫瘍摘出術	7
頭蓋骨形成手術	2
動脈血栓内膜摘出術	5
動脈形成術.吻合術	6
減圧開頭術	1
三叉神経減圧術	1
椎弓切除術	1
脊髓腫瘍摘出術	1
その他	3
計	96

表10 泌尿器科

経尿道的前立腺切除手術	50
前立腺針生検	221
経皮的腎針生検	17
腎(尿管)悪性腫瘍手術	8
尿道狭窄内視鏡手術	6
経尿道的膀胱悪性腫瘍手術	47
膀胱悪性腫瘍手術(全摘)	7
膀胱脱手術	2
尿失禁手術(コラーゲン注入術含む)	4
精巣(睾丸)摘出.固定術	16
前立腺(精嚢)悪性腫瘍手術	46
陰嚢水腫手術	2
前立腺被膜下摘出術	3
包茎手術	6
外尿道腫瘍切除術(カルンケル手術含む)	6
膣壁形成術	3
腹腔鏡下	
副腎腫瘍摘出術	4
リンパ節郭清術	6
胃摘出術	1
CAPDチューブ挿入術	6
尿管尿管吻合術	1
尿道形成術	1
外尿道切開術	3
経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術	1
回腸導管造設術	5
腸管利用膀胱拡大術	1
経皮的尿路結石除去術	3
経尿道的尿管結石除去術	20
膀胱壁切除術	1
膀胱尿道ファイバースコープ	21
腎盂尿管ファイバースコープ	4
試験開腹術	2
その他	12
計	530

表11 産婦人科

子宮全摘術	
腹式子宮全摘出術	21
帝王切開術	
選択帝王切開術	24
緊急帝王切開術	22
子宮付属器腫瘍摘出	24
子宮付属器悪性腫瘍手術	3
骨盤リンパ節郭清術	4
腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術	1
流産手術	23
子宮内膜搔爬術	6
子宮筋腫核出術(腹式.膣式)	2
子宮頸管ポリープ切除術	1
子宮内膜ポリープ切除術	1
子宮外妊娠手術	1
子宮脱手術	6
円錐切除術	9
膣壁裂傷縫合術	1
膣壁形成術	1
卵管結紮術	2
IVHカテーテル留置	4
胞状奇胎除去術	1
バルトリン腺嚢胞摘出術	1
試験開腹術	2
その他	4
計	164

表12 麻酔科

透析用FDLカテーテル	15
硬膜外カテーテル挿入術	106
その他	1
計	122

表13 精神神経科

精神科電気痙攣療法	55
計	55

統計

平成15年当院における時間外受診者状況及び救急車搬入、搬出状況

Statistics of outpatients in the emergency room of Sunagawa city medical center

倉島 久徳 山川 和弘 梶浦 孝
Hisanari Kurashima Kazuhiro Yamakawa Takashi Kajiura

要 旨

当院における平成15年の時間外受診者状況と救急車による患者搬入状況及び搬出状況について集計を行ったので報告する。

Key words : Statistics, Outpatients, Emergency

はじめに

当院は、救急医療センター病院の指定をはじめ、診療科の増設「4月神経内科」、医療機器等の整備充実を進め、北海道保健医療基本計画に基づく地域センター病院でもあり、「良質の医療、心かよう安心と信頼の医療を提供する病院」「地域に根ざし、地域に愛され、貢献する病院」として、住民が安心して受けられる診療体制を図っている。また、様々な疾病や程度である患者の時間外や夜間の受診は数多く、更には週休2日制により休日の受診者数も増加している。

調査方法

期間:平成15年1月1日から12月31日まで
対象:時間外受診者、救急車による搬入者及び搬出者
方法:当直日誌、傷病者調査(救急車専用)及び救急車依頼簿より集計

調査内容

- 1) 月別、科別時間外受診者数(休日の受診者再掲)(表1)
- 2) 月別、地域別時間外受信者数(表2)
- 3) 月別、科別時間外入院者数(休日の入院者再掲)(表3)
※ 休日の受診者とは、土曜、日曜、祝祭日の午前8時30分より翌日の午前8時30分までに受診した数である。
- 4) 救急車による搬入状況(表4)
- 5) 救急車による搬出状況(表5)

※ 救急車による搬入状況及び搬出状況は時間外に限らず、1年間に搬入、搬出された件数である。

考 察

表1のとおり、内科、小児科、整形外科の受診率が非常に高く、合わせて全体の約66%を占めている。その受診理由については様々であるが、小児科では「乳幼児期の発熱」「喘息発作」での受診が多いようである。また、年間日数365日中、119日(32.6%)が休日であり、その休日に全時間外受診者のうち75.3%が受診している。週休2日制導入後、休日日数が増加しそれに伴い救急外来における医師、看護婦、更にはコメディカルスタッフの対応も多様化しています。表2については、近隣市町村よりの受信者が多く全時間外受信者の51.2%になり、救急医療センター病院、地域センター病院としての責務を果たすうえで極めて重要な位置付けとなっている。表3については、内科、循環器科、小児科、脳神経外科、産婦人科の入院患者が多く、その理由については、内科はさまざまであるが、循環器科は「心筋梗塞」「狭心症」による入院、小児科は「不明熱」「喘息発作」による入院、産婦人科は「出産」による入院、脳神経外科は「脳梗塞」「脳出血」「交通事故」による入院が目立つ。また、休日における入院者数も全時間外入院者のうち55.3%が休日に入院しており、表1と同様のことが言える。表4については、内科、循環器科、整形外科、脳神経外科で全体の76.5%を占めており、内科はさまざまであるが、循環器科は「心筋梗塞などの急性疾患」によるもの、整形外科は

「交通事故、転倒による骨折」によるもの、脳神経外科は「脳梗塞、脳出血、交通事故」によるものが目立つ。表4については、小児科、産婦人科を中心に全体で18件の搬出であった。

おわりに

時間外、休日、深夜といった診療時間外における受診者数は年々増加傾向にある。また、救急医療センター病院、地域センター病院として近隣市町村よりの受信者数も年々増加傾向にある。更には、患者のニーズも多種多様化してきている。これらのことを踏まえたうえで、今後においても集計を続け報告をしていきたい。

表1 平成15年 月別及び科別時間外受診者数

	内科	精神科	外科	泌尿科	小児科	産科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿科	産婦人科	眼科	耳鼻科	口腔科	麻酔科	計
1月	428	2	0	41	289	7	95	43	23	8	19	14	21	10	28	0	2	1200
2月	350	16	0	26	294	1	79	22	18	3	14	7	21	9	29	0	2	964
3月	422	11	0	39	324	10	46	9	27	2	7	14	15	8	18	0	6	1170
4月	471	5	0	16	316	6	38	7	17	2	3	9	9	4	10	0	6	1285
5月	428	15	0	28	339	5	33	23	26	2	2	17	19	8	21	0	2	1468
6月	495	10	0	17	356	5	27	17	33	1	4	15	11	6	17	0	2	1564
7月	431	12	0	12	391	4	22	22	33	2	4	13	20	10	16	0	2	1694
8月	37	0	0	11	74	2	27	17	11	2	2	8	10	10	13	0	1	294
9月	124	10	0	26	321	8	64	19	26	2	11	17	29	8	25	0	2	814
10月	118	4	0	14	312	2	48	16	17	1	10	14	6	5	20	0	1	789
11月	106	11	1	16	362	2	29	19	23	1	13	13	25	7	15	0	1	782
12月	76	8	1	14	61	2	24	14	16	0	11	9	14	7	13	0	0	579
1月	101	8	1	20	331	8	42	27	30	0	15	15	20	8	18	0	0	789
2月	78	6	0	10	316	2	27	22	16	2	13	9	7	7	15	0	0	764
3月	120	12	1	26	365	14	47	21	28	2	27	11	23	4	21	0	0	1000
4月	76	7	0	11	22	11	38	14	19	2	24	9	17	4	17	0	0	524
5月	99	14	1	22	314	4	49	26	22	2	11	17	29	12	18	0	0	747
6月	19	11	1	14	88	2	27	27	27	2	10	14	11	9	16	0	0	324
7月	103	8	1	28	326	10	47	22	28	1	7	10	16	4	19	0	1	752
8月	73	6	0	18	116	4	29	19	21	1	2	8	8	3	13	0	0	524
9月	156	10	2	29	322	10	56	27	23	2	8	12	21	10	20	0	0	779
10月	125	16	2	22	328	12	49	22	20	2	8	19	11	10	22	0	0	855
11月	144	16	2	29	314	6	25	19	28	2	7	15	22	3	19	0	0	771
12月	100	10	1	14	311	4	22	17	15	0	7	11	9	3	18	0	0	717
計	1982	125	8	202	1789	67	585	282	246	28	134	149	202	83	224	0	22	6400
平均	165.2	10.4	0.7	16.8	149.1	5.6	48.8	23.5	20.5	2.3	11.2	12.4	16.8	7.0	18.7	0.0	1.8	533.3
標準偏差	110.8	8.2	0.4	16.4	121.2	5.2	29.9	19.1	17.9	2.3	9.2	10.1	11.0	6.4	16.2	0.0	1.2	400.0
相対割合	29.1%	2.0%	0.1%	4.1%	26.2%	1.4%	9.0%	4.7%	4.4%	0.4%	2.2%	2.3%	3.2%	1.2%	3.5%	0.0%	0.3%	100.0%

*上段の数：時間外受診者数
*下段の数：時間外受診者数のうち休日（土曜、日曜、祝祭日）の受診者数

表2 平成15年 月別及び地域別時間外受診者数

	砂川	上砂川	歌志内	奈井江	新十津川	芦別	赤平	浦臼	滝川	その他	合計
1月	581	129	89	94	42	9	22	33	73	128	1200
2月	228	40	42	46	12	3	12	17	29	41	470
3月	252	30	29	51	16	6	9	18	36	22	469
4月	213	35	40	39	18	1	4	9	21	19	399
5月	245	50	43	47	23	3	13	14	34	37	509
6月	190	33	52	33	12	2	2	9	17	32	382
7月	219	47	27	45	21	3	6	10	34	43	455
8月	205	53	37	33	23	1	14	13	35	54	468
9月	193	44	46	57	18	3	7	7	27	45	447
10月	221	43	51	44	14	4	10	21	22	22	452
11月	292	58	52	55	22	8	14	15	29	33	578
12月	283	51	47	52	24	3	10	25	32	44	571
合計	3122	613	555	596	245	46	123	191	389	520	6400
月平均	260.2	51.1	46.3	49.7	20.4	3.8	10.3	15.9	32.4	43.3	533.3
割合	48.8%	9.6%	8.7%	9.3%	3.8%	0.7%	1.9%	3.0%	6.1%	8.1%	100.0%

表3 平成15年 月別及び科別時間外入院者数

	内科	精神科	神経内科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	泌尿科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	歯科	計
1月	30	2	2	13	23	3	10	2	13	1	0	0	0	14	0	0	0	0	114
2月	23	2	7	25	4	8	1	7	1	0	0	0	0	13	0	2	0	0	84
3月	12	0	11	10	7	12	0	29	2	0	0	0	0	4	0	1	0	0	87
4月	7	0	0	4	4	4	7	0	10	2	0	0	0	3	0	0	0	0	45
5月	20	0	11	14	2	5	2	14	3	0	0	0	0	11	0	2	0	0	100
6月	13	0	0	10	2	2	1	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	64
7月	23	0	0	8	18	3	3	0	13	4	0	0	0	11	0	2	0	2	89
8月	11	0	0	6	14	1	1	0	7	2	0	0	0	6	0	0	0	0	51
9月	20	0	0	9	21	2	9	0	13	1	0	0	0	11	0	2	0	0	107
10月	28	0	0	3	12	4	0	0	8	1	0	0	0	4	0	1	0	0	78
11月	18	0	0	9	14	3	0	2	13	1	0	0	0	17	0	0	0	0	90
12月	11	1	0	4	3	1	0	1	9	0	0	0	0	8	0	0	0	0	46
1月	26	2	0	12	13	4	7	4	21	2	0	0	0	13	1	2	0	0	112
2月	15	1	0	5	11	2	0	2	8	1	0	0	0	3	0	1	0	0	61
3月	23	0	0	10	14	3	10	0	13	1	0	0	0	20	0	2	0	0	110
4月	12	0	0	9	8	1	3	0	5	1	0	0	0	7	0	0	0	0	41
5月	15	0	0	13	21	0	13	2	10	0	0	0	0	11	0	0	0	0	111
6月	10	2	0	9	14	0	8	2	11	0	0	0	0	7	2	2	0	0	70
7月	10	0	0	10	18	0	11	1	19	2	0	0	0	10	0	0	0	0	102
8月	7	2	0	0	12	1	0	1	8	2	0	0	0	2	0	3	0	0	52
9月	20	0	0	10	13	3	9	1	12	0	0	0	0	13	0	2	0	0	101
10月	17	0	0	10	9	2	8	1	11	0	0	0	0	8	0	1	0	0	71
11月	20	4	1	0	24	0	10	1	17	2	0	0	0	7	18	0	2	0	119
12月	13	4	1	4	13	0	7	1	7	0	0	0	0	8	0	1	0	0	63
計	269	20	1	130	225	27	103	10	141	17	0	0	0	179	1	22	0	0	1266
平均	22.4	1.7	0.1	10.8	18.8	2.3	8.6	0.8	11.7	1.4	0.0	0.0	0.0	14.9	0.1	1.8	0.0	0.0	105.5
割合	21.3%	1.6%	0.1%	10.0%	17.8%	2.2%	8.3%	0.8%	11.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.1%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%

*上段の数：時間外入院者数
 *下段の数：時間外入院者数のうち休日（土曜、日曜、祝祭日）の入院者数

表4 平成15年 月別及び科別搬入患者数

	内科	精神科	神経科	産科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿科	心臓血管科	皮膚科	泌尿科	産科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿科	産科	合計
1月	41	2		15	6	3	24	10	30	4		4				1			154
2月	28	3		12	2	2	31	4	17	3		3				3		3	139
3月	43	11		18		3	26	4	24	2	1	3				14			147
4月	37	3	1	8	3	4	21	6	27	2		1	1			8		2	124
5月	48	9	1	19	3	3	21	3	26	6		6	1			9		8	160
6月	30	8	1	12	3		23	6	30	2		4				4		1	123
7月	45	6	1	18	3		24	6	27	2	2	5	1			6		1	147
8月	53	7		13	4	4	34	4	24	3		5				8		1	160
9月	31	5	1	13	2	4	28	6	25	1	1	6	1			5			138
10月	29	7		17	4	2	29	5	29	1	1	3				10		1	150
11月	35	8	1	14	3	3	34	8	22	1		2				10		1	144
12月	44	8	1	19	7	3	36	6	28	2		2				1	5	2	159
平均	41.2	6.4	0.6	14.3	3.0	2.0	27.6	6.1	25.7	2.5	0.4	2.7	0.3	0.1	0.9	6.9	0.9	1.3	142.1
計	494	77	7	172	34	24	331	73	306	30	5	44	4	1		83	9	14	1745

表5 平成15年 搬出先別搬出件数

搬出先	科別	件数	備考
北海道立小児総合保険センター	小児科	3	
	整形外科	1	
札幌医科大学医学部附属病院	小児科	4	
	産婦人科	7	
その他	精神神経科	1	
	循環器科	1	
	整形外科	1	
合計		18	

統計

平成14年度及び過去5カ年の病院事業収支状況

Report of economic status the Sunagawa city medical center for last 5 years

阿部 雅和 細川 仁
Masakazu Abe Hitoshi Hosokawa

要 旨

当院における平成14年度の事業収支状況と過去5カ年分の収支状況について報告する。

Key words : Statistics, Outpatients, Emergency

1. 病院経営状況

(1) 収益的収支 (3条)

(単位：円)

		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
収 入	病院事業収益	9,148,273,425	8,590,500,636	8,562,157,729	8,836,190,800	9,015,901,718
	医療収益	8,413,300,025	7,900,446,832	7,850,303,647	8,156,864,609	8,305,128,668
	医療外収益	630,208,267	583,342,678	604,284,206	579,971,162	604,849,309
	看護専門学校収益	104,455,670	106,138,066	107,439,439	97,830,042	100,640,669
	特別利益	309,463	573,060	130,437	1,524,987	5,283,072
支 出	病院事業費用	9,143,317,240	8,459,062,281	8,490,050,328	8,643,071,586	8,856,977,301
	医療費用	8,830,698,987	8,152,328,797	8,192,148,306	8,369,491,591	8,620,361,401
	医療外費用	162,603,559	159,191,018	153,636,142	148,493,174	136,767,549
	看護専門学校費用	106,305,220	113,853,447	110,777,117	98,934,413	98,151,041
	特別損失	43,709,474	33,689,019	33,488,763	26,152,408	1,697,310
純利益		4,956,185	131,438,355	72,107,401	193,119,214	158,924,417
経常利益		48,356,196	164,554,314	105,465,727	217,746,635	155,338,655

(2) 資本的収支(4条)

(単位:円)

		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
収 入	資 本 的 収 入	741,096,600	534,942,200	753,119,000	289,245,600	269,243,000
	企 業 債	590,900,000	372,000,000	531,600,000	105,900,000	140,000,000
	投 資 債 還 金	9,482,600	8,307,200	12,143,000	13,296,600	10,893,000
	出 資 金	116,264,000	154,465,000	153,426,000	121,499,000	114,200,000
	寄 附 金	4,450,000	170,000	2,600,000	3,550,000	4,150,000
	補 助 金	20,000,000	0	53,350,000	45,000,000	0
支 出	資 本 的 支 出	1,052,375,661	732,064,770	995,882,317	683,376,950	997,006,729
	建 設 改 良 費	686,037,421	412,818,627	609,812,731	349,893,926	512,459,203
	企 業 債 償 還 金	349,157,240	306,757,143	374,822,586	325,617,024	478,613,526
	投 資	17,181,000	12,489,000	11,247,000	7,866,000	5,934,000
収 支 差		△ 311,279,061	△ 197,122,570	△ 242,763,317	△ 394,131,350	△ 727,763,729
補 填 財 源	当 年 度 調 整 額	488,193	332,097	531,110	289,037	126,758
	過 年 度 留 保 資 金	307,973,868	196,542,473	235,632,207	390,142,313	717,636,971
	繰 越 利 益 剰 余 金 処 分 額	2,817,000	248,000	6,600,000	3,700,000	10,000,000

(3) 収益的収支比率

(単位:%)

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
総 収 支 比 率	100.1	101.6	100.8	102.2	101.8
経 常 収 支 比 率	100.5	102.0	101.2	102.5	101.8
医 業 収 支 比 率	95.3	96.9	95.8	97.5	96.3

(4) 人件費比率(医業収益対職員給与費)

(単位:%/円)

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
人 件 費 比 率	53.1	55.3	55.4	54.1	53.1
給 与 費	4,470,987,855	4,372,718,345	4,350,977,810	4,414,592,571	4,408,467,948

(5) 企業債の状況

(単位:円)

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
前 年 度 末 残 高	3,008,907,096	3,250,649,856	3,315,892,713	3,472,670,127	3,252,953,103
当 年 度 借 入 額	590,900,000	372,000,000	531,600,000	105,900,000	140,000,000
当 年 度 償 還 額	349,157,240	306,757,143	374,822,586	325,617,024	478,613,526
当 年 度 残 高	3,250,649,856	3,315,892,713	3,472,670,127	3,252,953,103	2,914,339,577

(2) 入院・外来患者数と1日平均単価

(単位：人/円)

		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
入院	患者延数	166,988	162,426	154,764	153,326	158,469
	診療実日数	365	366	365	365	365
	一日平均患者数	458	444	424	420	434
	一日平均単価	33,741	33,534	34,841	36,381	36,252
外来	患者延数	293,218	298,792	304,691	308,417	292,610
	診療実日数	246	245	245	245	246
	一日平均患者数	1,192	1,220	1,244	1,259	1,189
	一日平均単価	9,198	7,884	7,727	8,028	8,415
入院収益		5,634,315,599	5,446,727,680	5,392,113,709	5,578,169,774	5,744,848,661
外来収益		2,696,996,671	2,355,596,836	2,354,235,108	2,475,862,533	2,462,399,155

(3) 病床利用状況

(単位：%)

		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
一般	病床数	408	408	408	408	408
	病床利用率	84.2	81.2	76.8	78.0	81.0
	年延入院患者数	125,416	121,319	114,312	116,163	120,590
	年延病床数	148,920	149,328	148,920	148,920	148,920
精神	病床数	104	104	104	104	104
	病床利用率	97.5	99.7	97.7	94.0	95.3
	年延入院患者数	37,025	37,946	37,076	35,668	36,179
	年延病床数	37,960	38,064	37,960	37,960	37,960
結核	病床数	20	20	20	20	20
	病床利用率	62.3	43.2	46.2	20.5	23.3
	年延入院患者数	4,547	3,161	3,376	1,495	1,700
	年延病床数	7,300	7,320	7,300	7,300	7,300
感染症	病床数		4	4	4	4
	病床利用率		0	0	0	0
	年延入院患者数		0	0	0	0
	年延病床数		1,464	1,460	1,460	1,460
合計	病床数	532	536	536	536	536
	病床利用率	86.0	82.8	79.1	78.4	81.0
	年延入院患者数	166,988	162,426	154,764	153,326	158,469
	年延病床数	194,180	196,176	195,640	195,640	195,640

3. 職員の状況

(1) 部門別職員数

(単位：人)

		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
医 師	職 員	45	43	41	43	42
	その他	11	5	5	4	8
看 護 師	職 員	309	313	307	299	304
	その他	16	14	16	18	21
医療技術員	職 員	52	53	52	51	53
	その他	2	1	1	2	2
事 務 員	職 員	36	34	33	33	33
	その他	3	1	1	1	5
労 務 員	職 員	63	61	57	57	57
	その他	13	17	21	21	22
計	職 員	505	504	490	483	489
	その他	45	38	44	46	58
看護専門学校	職 員	10	11	10	10	10
	その他	1	1	1	1	1
合 計	職 員	515	515	500	493	499
	その他	46	39	45	47	59
総 合 計		561	554	545	540	558

4. 手術の状況

(1) 科別手術件数の推移

(単位：件)

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
内科	2	1	0	1	0
精神神経科	33	26	39	31	20
循環器科	0	1	0	0	202
小児科	0	1	1	0	1
外科	363	424	380	399	373
整形外科	541	564	532	549	541
形成外科	262	253	256	272	327
脳神経外科	92	78	63	89	96
心臓血管外科	251	263	240	224	240
皮膚科	0	0	1	0	0
泌尿器科	256	309	276	358	441
産婦人科	130	200	225	181	186
眼科	416	432	440	410	298
耳鼻咽喉科	113	118	139	176	229
放射線科	0	0	0	0	0
麻酔科	75	89	88	104	100
合計	2,534	2,759	2,680	2,794	3,054

